

お母さん、子ども、支援者のみなさんへ



知ってよかった!と思える

一時保育あり

DVの基礎知識

～避難、その後も安心した生活を送るために～

加害者から離れることは、DV 被害者にとって安心した生活を送るための大きな一歩です。しかし、DV の影響はその後も続くことが多くあります。

例えば・加害者に似た人を見るだけで恐怖を感じる

・調停の場でも相手の機嫌をうかがってしまう …などです。

お母さんと同じような影響や症状が、子どもにもあらわれることがあります。

それだけ DV の被害は大きなものです。

被害からの回復には、中長期的な支援が必要ですが、現実には、避難後に支援が途切れてしまうことも少なくありません。

この講座では、母子生活支援施設での被害母子への取り組みや、カウンセリングによる心理支援についてお話しします。

困ったときにどんな助けがあるのかを知っていただけます。



避難した後も回復できる環境で安心した生活を送るために、一緒に考えてみましょう。

日時：令和2年3月13日（金） 13：30～16：30
（受付開始 13：15）

●内容/講師 （質疑もあります）

★被害母子への取り組み など
兵庫県母子生活支援施設協議会
会長 紺谷宏志

★カウンセリングによる心理支援 など
NPO 法人フェミニストカウンセリング神戸
認定フェミニストカウンセラー

- 会場 イーグレひめじ 4 階 セミナー室 A(姫路市本町 68 番地 290 裏面地図参照)
- 受講料 無料 (3 月 11 日までに要申込・定員 30 人)
- 一時保育 満 1 歳～就学前の幼児(3 月 6 日までに要申込・1 人 300 円)
- 対象 DV で困っている女性、DV 被害者の相談をうける方(身近な方、行政機関の担当者、相談員) など 使える情報を得たい方
- お申込み・お問合せ NPO 法人フェミニストカウンセリング神戸(078-360-6211)
(お申込みについては、裏面をご確認ください)

●お申し込み方法

ホームページ <http://www.femi-c-kobe.com/>の申込フォームよりお申込みください。



フェミカン神戸

検索



会場の都合により、定員 30 人です。

(個人情報、当講座以外の目的に使用することはありません。)

お申込み後、キャンセルされる場合は早めにお知らせください。

●会場 イーグレひめじ 4 階 セミナー室 A

JR 姫路駅または山陽電鉄姫路駅から北へ徒歩 15 分

自動車の場合、国道2号(東行き)の市民会館交差点で左折、

北へ直進 100m。イーグレひめじには、地下駐車場があります(有料)



「知ってよかった!と思える DV の基礎知識」は 2017 年度より毎年姫路市で開催し、
今回で 3 回目です。

1 回目は“気づきと選択肢を増やそう” 2 回目は“母と子への影響と回復”というテーマで開催しました。

参加者の方からは、DV の仕組みや被害の影響、支援機関のネットワーク、回復へのプロセス、

困難があった時の対応方法などが具体的に学べた…との感想をいただいています。

昨年度の様子はこちらから見ていただけます→



連続で参加されている方はより多角的な学びを、初めての方でも安心して

参加していただける講座です! 兵庫県西部で開催する数少ない機会ですので、ぜひご参加ください。



特定非営利活動法人フェミニストカウンセリング神戸は女性の視点に立った女性ための相談である“フェミニストカウンセリング”の手法を用い、従来の性別役割分担意識*に縛られることなく、家庭や職場等で主体的かつ多様な生き方を選択できるようサポートしています。ドメスティックバイオレンスやセクシャルハラスメント、性暴力など女性への暴力防止活動と被害者支援活動も行っています。

*性別役割分担意識:

「女性(または男性)だから~しなければならない」などと性別ゆえに社会的に期待された行動パターンの思い込み。フェミニストカウンセリングでは、女性個人の悩みの原因を本人の性格や病理の問題のみに帰せず、社会が求める「性別役割分担意識」がその生き方や考え方、生きにくさを作り出していると考えます。ひとりひとりの生き方に寄り添うことで、女性が生きやすい社会をめざしています。

女性への暴力(DV・性暴力・ハラスメントなど)その他情報を配信中!



フェミカン神戸

検索



↑本講座のお申込みもHPより受け付けます。



facebook

↑講座情報など、随時更新。